

【講義方針】

1. 小テストで、学習状況の自己点検・検証をしていきます。
2. 各自のノートは順次配布する「ポイント・プリント」が肩代わりします。
3. 国公立志望者には、論述対策の個別指導を実施します。

【指定教材】

『ポイント・プリント』を授業の際に順次配布します。

【推薦参考書】

『図説』『用語集』『史料集』は各自の現に使用しているものでけっこうです。

【講義日程及び内容】

※月日が白抜きの部分に注意。講習日程は変更される場合があります。

	月 日	テキスト
平常 1	3/3	01 江戸時代の産業発展(1)、02 江戸時代の産業発展(2)、03 江戸時代の交通と都市(1)
平常 2	3/17	04 江戸時代の交通と都市(2)、05 江戸時代の商業、06 江戸時代の貨幣・金融
春期 1	3/27	07 元禄文化 I-学問、
春期 2	3/28	08 元禄文化 II-文学・芸術、09 元禄文化 III-美術・工芸
春期 3	3/29	10 享保の改革と田沼時代
春期 4	3/30	11 百姓一揆の激化と寛政の改革、12 寛政の改革[承前]
春期 5	3/31	13 洋学の展開 I、14 洋学の展開 II
平常 3	4/14	15 列強の接近(1)、16 列強の接近(2)、17 地方経済の発展
平常 4	4/28	18 天保の改革、19 江戸後期の政治・社会思想、20 化政文化 I-文学
平常 5	5/19	21 化政文化 II-美術、22 化政文化 III-生活・信仰、23 開国 I
平常 6	6/2	24 開国 II、25 江戸幕府の滅亡、26 明治維新
平常 7	6/16	27 中央集権の確立 I、28 中央集権の確立 II、29 諸制度の改革
平常 8	6/30	30 経済の近代化、31 明治初期の外交と自由民権運動の開始、32 自由民権運動と土族の反乱、
平常 9	7/14	33 松方財政と民権運動の激化、34 憲法制定の過程、35 憲法制定から第1回総選挙まで

	月 日	テキスト
夏期 1	7/21	36 諸法典の整備と初期議会、37 日清戦争前夜
夏期 2	7/22	38 日清戦争、39 戦後経営と中国分割
夏期 3	7/23	40 藩閥政府の攻勢と政党勢力の対抗
夏期 4	7/24	41 日露戦争への道、42 日露戦争
夏期 5	7/26	43 桂園時代と大正政変/45 明治の文化 I 啓蒙思想家
夏期 6	7/27	44 資本主義の発展と社会主義運動の起り/46 明治の文化 II キリスト教・文明開化
夏期 7	7/28	55 第一次世界大戦と日本の対応/47 明治の文化 III 国家主義思想
夏期 8	7/29	56 第一次世界大戦後半の世界と日本/48 明治の文化 IV 外国人教師たち
夏期 9	8/26	前期終了試験
平常 10	9/8	57 原敬内閣と戦後の外交、58 大正デモクラシーと協調外交/49 明治の文化 V 自然科学の発達
平常 11	9/22	59 政党政治の展開と金融恐慌、60 金解禁と昭和恐慌/50 明治の文化 VI 社会科学・人文科学
平常 12	10/6	61 ファシズムの台頭、62 満州事変/51 明治の文化 VII ジャーナリズム
平常 13	10/20	63 満州国建国と五・一五事件、64 政治指導力の減退とファシズムの進展/52 明治の文化 VIII ジャーナリズム[続]
平常 14	11/3	65 二・二六事件と戦争国家への転落、66 日中戦争とファシズム体制の完成/53 明治の文化 IX 文学
平常 15	11/17	67 大戦勃発と日本の迷い、68 太平洋戦争の勃発/54 明治の文化 X 演劇・音楽・美術
平常 16	12/1	69 戦局の悪化、70 敗戦、71 大正・昭和の文化
冬期 1	12/24	72 占領と戦後改革の開始、73 戦後改革の加速
冬期 2	12/26	74 中道政権の時代、75 経済の行き詰まりと厳格な財政再建
冬期 3	12/27	76 独立の回復と西側陣営への参入、77 55年体制の成立
冬期 4	12/28	78 安保改定と高度成長、79 高度成長の光と影、その終焉
冬期 5	12/30	80 高度経済成長以後の日本
冬期 6	12/31	個人別課題の消化
冬期 7	1/2	個人別課題の消化
冬期 8	1/3	個人別課題の消化
平常 17	1/12	個人別課題の消化
平常 18	1/26	個人別課題の消化

※平常講義終了後には、科目によって直前講座が開設されます。